

委 託 業 務 仕 様 書

平成25年 11月

(四日市市上下水道局 下水建設課)

(共通仕様書)

第1 本業務の施行に当たっては、「三重県業務委託共通仕様書」を準用する。また、試掘調査業務に当たって「三重県公共工事共通仕様書」(四日市市上下水道局下水建設課にて縦覧)を準用する。

(設計図書優先順位)

第2 設計図書等相互に差異のある場合の優先順位は、次の通りとする。

- (1) 質問回答書
- (2) 契約図書
- (3) 三重県業務委託共通仕様書

(関連業務)

第3 他の業務が関連する場合は、監督職員の指示のもと、他業務受託者と調整を行い、円滑に業務が遂行できるよう協力すること。

(土地への立入り等)

第4 現地調査に際し民地へ立ち入る場合は住民の許可を必ず得ること。また 業務を行う際、四日市市上下水道局が発行する調査員証を携帯すること。

(施工管理工程)

第5 受託者は、契約締結後7日以内に発注者が選定した監督職員と工程管理者等の協議を行い、発注者が指定する様式の調書(以下「調書」という)に必要事項を記入後、発注者に提出するものとし、原則として毎月末委託案件の進捗状況等必要事項を整理して、翌月の3日までに発注者に提出するものとする。

但し、発注者において必要がある場合は、随時発注者が調書の提出を請求できるものとし、この場合の提出期限は、発注者と受託者の協議とする。なお、提出方法は、持ち込みもしくはファックス(059-354-8303)にて可能とする。

(暴力団等不当介入に関する事項)

第6 契約の解除、不当介入に係る通報等の義務及び義務を怠った場合の措置は、次のとおりとする。

- 2 四日市市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第3条又は4条の規程により、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止措置を受けた場合は、契約を解除することがある。
- 3 暴力団等による不当介入を受けた場合は、次の義務を負うものとする。
 - (1) 断固として拒否するとともに、速やかに警察へ通報並びに発注所属へ通報し捜査上必要な協力をする事。
 - (2) 契約の履行において、不当介入を受けたことにより工程、納期等に遅れが生じる等の被害が生じるおそれがある場合は、発注所属と協議を行うこと。
- 4 上記の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止の措置を講ずる。

(特記事項)

第7 業務にあたっては、別紙の『個人情報取扱注意事項』を遵守すること。

(特記仕様書)

第8 他別記の特記仕様書を附す。

〔別紙〕

個人情報取扱注意事項

(基本事項)

第1 この契約による業務の委託を受けた者（以下「乙」という。）は、この契約による業務を行うに当たり、個人情報を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。

(受託者の義務)

第2 乙及びこの契約による業務に従事している者又は従事していた者（以下「乙の従事者」という。）は、当該業務を行うに当たり、個人情報を取り扱うときは、四日市市個人情報保護条例（平成11年四日市市条例第25号。以下「条例」という。）第11条に規定する義務を負う。

2 乙は、この契約による業務において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。

(秘密の保持)

第3 乙及び乙の従事者は、この契約による業務を行うに当たって知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない。

2 乙は、乙の従事者が在職中及び退職後においても、この契約による業務を行うに当たって知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用しないように必要な措置を講じなければならない。

3 前2項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(適正な管理)

第4 乙は、この契約による業務に係る個人情報の漏えい、滅失又は改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(収集の制限)

第5 乙及び乙の従事者は、この契約による業務を行うために、個人情報を収集するときは、当該業務を行うために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。

(再委託の禁止)

第6 乙は、あらかじめ四日市市上下水道局（以下「甲」という。）の承諾があった場合を除き、この契約による業務を第三者に委託又は請負（以下「再委託」という。）をしてはならない。

2 乙は、前項の承諾により再委託する場合は、再委託先における個人情報の適正な取扱いのために必要な措置を講じなければならない。

3 前項の場合において、乙は、再委託先と本注意事項に準じた個人情報の取扱いに関する契約を交わすものとする。

(複写、複製の禁止)

第7 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約によ

る業務を行うに当たって、甲から提供された個人情報記録された資料等（以下「資料等」という。）を複製し、又は複製してはならない。

（持ち出しの禁止）

第8 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等（複製又は複製したものを含む。第9において同じ。）を契約書に指定された作業場所から持ち出してはならない。

2 甲及び乙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送方法等を書面により確認するものとする。

3 前項の場合において、乙は、資料等に施錠又は暗号化等を施して関係者以外の者がアクセスできないようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管及び管理し、漏えい、滅失及びき損の防止その他適切な管理を行わなければならない。

（資料等の返還）

第9 乙は、資料等を当該業務の終了後速やかに甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により廃棄し、又は消去する場合を除く。

2 前項の廃棄又は消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。

（1）紙媒体 シュレッダーによる裁断

（2）電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破砕（研修・教育の実施）

第10 乙は、乙の従業者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による業務における個人情報の適正な取扱いに資するための研修・教育を行うものとする。

（罰則等の周知）

第11 乙は、条例第44条、第45条、第47条及び第48条に規定する罰則適用について、乙の従事者に周知するものとする。

（苦情の処理）

第12 乙は、この契約による業務を行うに当たって、個人情報の取扱いに関して苦情があったときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。

（事故発生時における報告）

第13 乙は、この個人情報取扱注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。

（契約解除及び損害賠償）

第14 甲は、乙又は乙の従事者がこの個人情報取扱注意事項に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。

特記仕様書（地質・土質調査条件一覧表）

NO. 1

明示項目	明示事項（条件及び内容）
ア:適用図書	<input checked="" type="checkbox"/> 設計業務委託契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 地質・土質調査業務共通仕様書（三重県）【平成22年7月制定（平成25年10月1日一部改正）】 <input type="checkbox"/> その他（ ）
イ:業務計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 契約締結後14日以内に業務計画書（工程表）を監督員に提出する。 <input checked="" type="checkbox"/> 業務完了の10日前までに数量報告書（工種、設計数量、実施数量等を記載）を監督員に提出する。 <input checked="" type="checkbox"/> 業務日報は、監督員が提出を要求したときすみやかに提出する。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
ウ:成果の提出	<input checked="" type="checkbox"/> 本業務における成果品の提出部数は、（ <input checked="" type="checkbox"/> 3部 <input type="checkbox"/> （ ）部）とする。 <input checked="" type="checkbox"/> 指示する期日までに提出する成果品あり。（設計業務委託との調整による） <input checked="" type="checkbox"/> 成果品の大きさについてはA版を原則とし、監督員が協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 <input checked="" type="checkbox"/> 電子記憶媒体で提出する仕様については、Excel、Word、Jw-Cadで読み取り加工できるものとする。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
エ:工程関係	<input checked="" type="checkbox"/> 別途業務との工程調整の必要あり（別途業務名：川島污水管渠設計業務委託） <input type="checkbox"/> 関係機関との協議の必要あり（別途資料作成必要あり） <input type="checkbox"/> その他（ ）
オ:地質データ等の提出	<input type="checkbox"/> 地質・土質調査成果電子納品要領（案）に基づき、下記の成果を電子納品で指定する電子媒体で作成し、監督員の確認を受けた後に、（財）三重県建設技術センターへ提出するものとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ボーリング及び標準貫入試験のデータ ・土質試験データ ・孔内原位置試験データ
カ:資料の貸与	<input type="checkbox"/> 発注者の貸与する資料は、次の資料とする。

（注）

- 1 上記委託業務、事項、条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
- 2 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
- 3 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

四日市市上下水道局 下水建設課
平成 25年12月

特記仕様書（地質・土質調査条件一覧表）

NO. 2

明示項目	明示事項（条件及び内容）
キ 業務条件	<input type="checkbox"/> 業務条件は下記のとおりとする。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>
ク その他	<input checked="" type="checkbox"/> 成果品の中で他の文献、資料等を引用した場合出典名を報告書に明記すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 打合せ協議は、業務着手時、中間打合せ1回、成果品納入時とする。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全対策 交通規制が生じる場合は関係機関と協議し、近隣住民及び事業者へ周知すること。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ボーリング箇所については、暫定とし設計業務委託受託者と協議及び調整を行い決定することとする。 協議後ボーリング箇所数及び削孔長の変更が生じた場合は設計変更の対象とする。

(注)

- 1 上記委託業務、事項、条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
- 2 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
- 3 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

四日市市上下水道局 下水建設課
平成 25年12月